

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名称: IGF-I ELISA, Human
製品番号: E20 (メーカー略号: MDA)
構成品名: Stop Solution (STP)
会社名: コスモ・バイオ株式会社
住所: 東京都江東区東陽二丁目2番20号
担当部署: 製品法務部
電話番号: 03-5632-9610 FAX: 03-5632-9619
e-mail address: mail@cosmobio.co.jp
推奨用途及び使用上の制限: 試験研究用試薬

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類

健康に対する有害性

皮膚腐食性/刺激性: 区分 2
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 区分 2
特定標的臓器毒性(単回ばく露): 区分 2(呼吸器)
特定標的臓器毒性(反復ばく露): 区分 2(呼吸器)

環境に対する有害性

水生環境有害性 長期(慢性): 区分 3

(注) 記載なきGHS分類区分: 区分に該当しない/分類できない

GHSラベル要素

絵表示:



注意喚起語: 警告

危険有害性情報

皮膚刺激
強い眼刺激
臓器の障害のおそれ(呼吸器)
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ(呼吸器)
長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き

安全対策

環境への放出を避けること。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
取扱い後は手および汚染箇所をよく洗うこと。
保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。
取扱い後は手および汚染箇所をよく洗うこと。眼には触らないこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

応急措置

ばく露又はその懸念がある場合: すぐに救急の医療処置を受けること。
気分が悪い時は、医療処置を受けること。
皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合: 医療処置を受けること。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場

- 合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- 眼の刺激が続く場合：医療処置を受けること。
- 保管
 - 施錠して保管すること。
- 廃棄
 - 内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

成分名	含有量 (%)	CAS RN®	化審法番号
硫酸	2	7664-93-9	1-430

注記：これらの値は、製品規格値ではありません。

4. 応急措置

- 吸入した場合
 - 気分が悪い時は、医療処置を受けること。
 - 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- 皮膚に付着した場合
 - 皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。
 - 汚染された衣類を脱ぐこと。
 - 皮膚刺激が生じた場合：医療処置を受けること。
- 眼に入った場合
 - 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 - 眼の刺激が続く場合：医療処置を受けること。
- 飲み込んだ場合
 - 口をすすぐこと。意識のない者には何も口から与えてはならない。
 - 気分が悪い時は、医療処置を受けること。
- 応急措置をする者の保護に必要な注意事項
 - 救助者は保護手袋と密閉ゴーグル、防毒マスクを着用すること。

5. 火災時の措置

- 消火剤
 - 適切な消火剤
 - 周辺設備に適した消火剤を使用する。
 - 使ってはならない消火剤
 - 棒状放水
- 火災時の特有の危険有害性
 - 火災によって刺激性、有毒及び/又は腐食性のガスを発生するおそれがある。
- 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
 - 特有の消火方法
 - 消火水の下水への流入を防ぐ。
 - 消火を行う者の保護
 - 消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
 - 回収が終わるまで十分な換気を行う。

- 適切な保護具を着用する。
- 眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。
- 環境に対する注意事項
 - 環境中に放出してはならない。
 - 下水、排水中に流してはならない。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材
 - 不活性の物質（乾燥砂、土など）に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。
 - 可燃性物質（紙、おがくず）に吸収させてはならない。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

（取扱者のばく露防止）

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

皮膚、眼および衣類との接触を避けること。

安全取扱注意事項

保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。

接触回避

「10. 安定性及び反応性」を参照。

衛生対策

取扱い後は手および汚染箇所をよく洗うこと。眼には触らないこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

（製品が付着した衣類は放置せず、すぐに洗い流すか水に浸漬する。）

保管

安全な保管条件

施錠して保管すること。

4℃で保存すること。

容器を密閉して保管すること。

可燃性物質、金属から離して保管する。

混触禁止物質

「10. 安定性及び反応性」参照。

安全な容器包装材料

本製品に使用されている容器内で保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等

管理濃度及び濃度基準値

設定されていない

職業ばく露限界値

日本産業衛生学会

（硫酸）

（最大許容濃度）1mg/m³

ACGIH

（硫酸）

TWA: 0.2mg/m³(Thoracic particulate mass) (肺機能)

設備対策

適切な換気のある場所で取扱う。

洗眼設備・安全シャワーを設けること。

保護具

呼吸用保護具

呼吸用保護具を着用すること（酸性ガス用防毒マスク）。

手の保護具

不浸透性の保護手袋を着用する。

眼及び/又は顔面の保護具

側面シールド付安全メガネまたは化学品用ゴーグルを着用する。

皮膚及び身体の保護具

不浸透性、長袖の保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態：液体

色：無色

臭い：データなし

融点/凝固点：データなし

沸点又は初留点及び沸点範囲：データなし

可燃性：不燃性

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：データなし

引火点：データなし

自然発火点：データなし

分解温度：データなし

pH：データなし

動粘性率：データなし

溶解度：データなし

n-オクタノール/水分配係数 (log 値)：データなし

蒸気圧：データなし

密度及び/又は相対密度：データなし

相対ガス密度(空気=1)：データなし

粒子特性：該当なし

10. 安定性及び反応性**反応性**

データなし

化学的安定性

通常の実験条件において安定である。

危険有害反応可能性

強力な酸化剤であり、可燃性物質や還元性物質と反応する。

強酸であり、塩基と激しく反応し、ほとんどの普通金属に対して腐食性を示して引火性/爆発性気体(水素)を生成する。

避けるべき条件

データなし

混触危険物質

強塩基、強酸化性物質、還元性物質、可燃性物質、金属

危険有害な分解生成物

硫酸化物

11. 有害性情報**急性毒性**

急性毒性(経口)

[成分データ]

[NITE-CHIRP]

(硫酸)

ラット LD50: 2140 mg/kg

急性毒性(吸入)

[成分データ]

[NITE-CHRIP]

(硫酸)

ミスト: ラット LC50: 0.375 mg/L (4時間) (OECD TG 403)

皮膚腐食性/刺激性

[製品]

区分 2, 皮膚刺激

[成分データ]

[NITE-CHRIP]

(硫酸)

区分 1

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

[製品]

区分 2, 強い眼刺激

[成分データ]

[NITE-CHRIP]

(硫酸)

区分 1

呼吸器感作性又は皮膚感作性：データなし

生殖細胞変異原性：データなし

発がん性

[成分データ]

[IARC]

(硫酸)

Group 1：ヒトに対して発がん性がある

[ACGIH]

(硫酸)

A2: ヒト発がん性の疑いがある

[NTP]

(硫酸)

Known：ヒト発がん性があることが知られている物質

生殖毒性：データなし

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

[製品]

区分 2, 臓器の障害のおそれ

[成分データ]

[NITE-CHRIP]

(硫酸)

区分 1 (呼吸器)

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

[製品]

区分 2, 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

[成分データ]

[NITE-CHRIP]

(硫酸)

区分 1 (呼吸器)

誤えん有害性：データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性

[製品]

区分 3, 長期継続的影響によって水生生物に有害

[成分データ]

水生環境有害性 短期(急性)

[NITE-CHRIP]

(硫酸)

魚類 (ブルーギル) 96時間 LC50: 16 - 28 mg/L (pH: 3.25 - 3.5)

甲殻類 (オオミジンコ) 24時間 LC50: 29 mg/L

水生環境有害性 長期(慢性)

[NITE-CHRIP]

(硫酸)

魚類 (カダヤシ) 45日間 NOEC (成長): 0.025 mg/L (pH: 6.0)

水溶解度

(硫酸)

混和する (20°C) (出典: ICSC, 2016)

残留性・分解性: データなし

生体蓄積性: データなし

土壌中の移動性: データなし

オゾン層への有害性: データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

環境への放出を避けること。

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

汚染容器及び包装

製品入り容器と同様に処分する。

地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国際規制

国連番号: UN2796

品名(国連輸送名): 硫酸(濃度が51質量%以下のものに限る。)又は電池液(酸性のものに限る。)

国連分類(輸送における危険有害性クラス): 8

容器等級: II

注意事項 輸送に際しては、直射日光を避け、転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

国内規制

国の特定の法規制は、項目15を参照する。

海上規制情報

船舶安全法の規定に従う。

航空規制情報

航空法の規定に従う。

緊急時応急措置指針番号: 157

15. 適用法令

該当法令

(注)法令で規定された名称の後ろの[]は成分名を示す。

毒物及び劇物取締法: 非該当

労働安全衛生法

特化則 特定化学物質 第3類

硫酸[硫酸]
名称等を表示すべき危険/有害物
硫酸[硫酸]
名称等を通知すべき危険/有害物
硫酸[硫酸]
化学物質管理促進(PRTR)法：非該当
労働基準法
疾病化学物質(規則別表第1の2第4号1)
硫酸[硫酸]
消防法：非該当
化審法：非該当
大気汚染防止法
特定物質 政令第10条第1号から第28号
硫酸(三酸化硫黄を含む。)[硫酸]
船舶安全法
腐食性物質 分類8
航空法
腐食性物質 分類8
海洋汚染防止法
施行令 第1条
有害液体物質 Y類物質(第1条の2 別表第1)
硫酸[硫酸]
水質汚濁防止法
指定物質
硫酸[硫酸]

16. その他の情報

参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 23rd edit., 2023 UN
IMDG Code, 2024 Edition (Incorporating Amendment 42-24)
IATA 航空危険物規則書 第67版(2026年)
2024 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
2026 TLVs and BEIs. (ACGIH)
JIS Z 7252 : 2025
JIS Z 7253 : 2025
許容濃度等の勧告(2025年度)(日本産業衛生学会)
Supplier's data/information
ICSC 国際化学物質安全性カード

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。
ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名称：IGF-I ELISA, Human
製品番号：E20（メーカー略号: MDA）
構成品名：①Antibody Conjugate (DET)
②Enzyme Conjugate (EC)
会社名：コスモ・バイオ株式会社
住所：東京都江東区東陽二丁目2番20号
担当部署：製品法務部
電話番号：03-5632-9610 FAX: 03-5632-9619
e-mail address: mail@cosmobio.co.jp
推奨用途及び使用上の制限：試験研究用試薬

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類

健康に対する有害性

皮膚感作性: 区分 1

(注) 記載なきGHS分類区分: 区分に該当しない/分類できない

GHSラベル要素

絵表示:



注意喚起語: 警告

危険有害性情報

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

注意書き

安全対策

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

保護手袋を着用すること。

応急措置

皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。

皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合: 医療処置を受けること。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

成分名	含有量 (%)	CAS RN®	化審法番号
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	<0.01	2682-20-4	5-5235

上記以外の成分：<0.0015% 2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンと5-クロロ-2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンの混合物 (CAS RN®: 55965-84-9)、goat biotinylated anti-hIGF-I antibody (①のみ)、HRP (Horseradish-Peroxidase)-labelled streptavidin (②のみ)

注記：これらの値は、製品規格値ではありません。

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合

皮膚に付着した場合：多量の水と石けんで洗うこと。

汚染された衣類を脱ぐこと。

皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合：医療処置を受けること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。意識のない者には何も口から与えてはならない。

気分が悪い時は、医療処置を受けること。

応急措置をする者の保護に必要な注意事項

救助者は保護手袋と密閉ゴーグル、防毒マスクを着用すること。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤

データなし

火災時の特有の危険有害性

火災によって刺激性、有毒及び/又は腐食性のガスを発生するおそれがある。

消火を行う者の保護

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。

環境に対する注意事項

下水、排水中に流してはならない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

皮膚、眼および衣服への接触との避けること。

(注意事項)

吸入や接触により皮膚や眼に刺激や炎症を起こすおそれがある。

安全取扱注意事項

保護手袋を着用すること。

取扱い後は手、汚染箇所をよく洗う。

接触回避

「10. 安定性及び反応性」を参照。

衛生対策

汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

保管**安全な保管条件**

4℃で保存すること。

容器を密閉しておくこと。

混触禁止物質

「10. 安定性及び反応性」参照。

安全な容器包装材料

本製品に使用されている容器内で保管する。

8. ばく露防止及び保護措置**許容濃度等****管理濃度及び濃度基準値**

設定されていない

職業ばく露限界値

設定されていない

設備対策

適切な換気のある場所で行う。

洗眼設備・安全シャワーを設けること。

保護具**呼吸用保護具**

換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。

手の保護具

不浸透性の保護手袋を着用する。

眼及び/又は顔面の保護具

側面シールド付安全メガネまたは化学用品用ゴーグルを着用する。

皮膚及び身体の保護具

不浸透性、長袖の保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態：液体

色：データなし

臭い：データなし

融点/凝固点：データなし

沸点又は初留点及び沸点範囲：データなし

可燃性：不燃性

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：データなし

引火点：データなし

自然発火点：データなし

分解温度：データなし

pH：データなし

動粘性率：データなし

溶解度：データなし

n-オクタノール/水分配係数 (log 値)：データなし

蒸気圧：データなし

密度及び/又は相対密度：データなし

相対ガス密度(空気=1)：データなし

粒子特性：該当なし

10. 安定性及び反応性

反応性

データなし

化学的安定性

通常の手扱い条件において安定である。

危険有害反応可能性

通常使用の条件下では危険な反応は知られていない。

避けるべき条件

データなし

混触危険物質

データなし

危険有害な分解生成物

データなし

11. 有害性情報

急性毒性

急性毒性(経口)

[成分データ]

[NITE-CHRIP]

(2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン)

雌ラット LD50: 120 mg/kg (EPA 40 CFR 158.340, GLP)

急性毒性(経皮)

[成分データ]

[NITE-CHRIP]

(2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン)

雌雄ラット LD50: 242 mg/kg (OECD TG 402, GLP)

急性毒性(吸入)

[成分データ]

[NITE-CHRIP]

(2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン)

粉じん/ミスト: 雌雄ラット LC50: 0.11 mg/L (4時間) (OECD TG 403, GLP)

皮膚腐食性/刺激性

[成分データ]

[NITE-CHRIP]

(2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン)

区分 1B

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

[成分データ]

[NITE-CHRIP]

(2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン)

区分 1

呼吸器感作性又は皮膚感作性

皮膚感作性

[製品]

区分 1, アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

生殖細胞変異原性：データなし

発がん性：データなし

生殖毒性：データなし

特定標的臓器毒性(単回ばく露)：データなし

特定標的臓器毒性(反復ばく露)：データなし

誤えん有害性：データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性

[成分データ]

水生環境有害性 短期(急性)

[NITE-CHRIP]

(2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン)

魚類 (ニジマス) 96時間 LC50: 4.77 mg/L (OECD TG 203, GLP)

甲殻類 (オオミジンコ) 48時間 EC50: 0.998 mg/L (OECD TG 202, GLP)

藻類 (ラフィドセリス属) 72時間 ErC50: 0.157 mg/L (OECD TG 201, GLP)

水生環境有害性 長期(慢性)

[NITE-CHRIP]

(2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン)

魚類 (ファットヘッドミノー) 33日間 NOEC: 2.1 mg/L (OECD TG 210, GLP)

甲殻類 (オオミジンコ) 21日間 NOEC: 0.0442 mg/L (OECD TG 211, GLP)

藻類 (ラフィドセリス属) 72時間 NOErC: 0.05 mg/L (OECD TG 201, GLP)

残留性・分解性

[成分データ]

(2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン)

急速分解性なし (29日間分解度: 54.1, 55.8, 47.6% (by CO₂生成量); 10-day windowの条件を満たしていない (OECD TG 301F, GLP)) (出典: NITE)

生体蓄積性 : データなし

土壌中の移動性 : データなし

オゾン層への有害性 : データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

汚染容器及び包装

製品入り容器と同様に処分する。

地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国際規制

国連番号、国連分類 : 非該当

注意事項 輸送に際しては、直射日光を避け、転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

国内規制

国の特定の法規制は、項目15を参照する。

15. 適用法令

該当法令

毒物及び劇物取締法 : 非該当

労働安全衛生法 : 非該当

化学物質管理促進(PRTR)法 : 非該当

消防法 : 非該当

化審法 : 非該当

16. その他の情報

参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN

JIS Z 7252 : 2025

JIS Z 7253 : 2025

Supplier's data/information

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名称：IGF-I ELISA, Human
製品番号：E20（メーカー略号: MDA）
構成品名：①Sample Buffer (SB)
②Washing Buffer (WB)
③Microtiter plate (MTP)
④Substrate (S)
⑤Calibrators A-E (CAL A - E)
⑥Control 1 (CTR1), Control 2 (CTR2)
会社名：コスモ・バイオ株式会社
住所：東京都江東区東陽二丁目2番20号
担当部署：製品法務部
電話番号：03-5632-9610 FAX：03-5632-9619
e-mail address：mail@cosmobio.co.jp
推奨用途及び使用上の制限：試験研究用試薬

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類
区分に該当しない/分類できない
GHSラベル要素
絵表示：該当しない
注意喚起語：該当しない
危険有害性情報：該当しない
注意書き：該当しない

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物
成分

- ①SB：<0.0015% 2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンと5-クロロ-2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンの混合物(CAS RN[®]：55965-84-9)、0.29% リン酸 (CAS RN[®]：7664-38-2)
- ②WB：<0.0015% 2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンと5-クロロ-2-メチル-1,2-チアゾール-3(2H)-オンの混合物(CAS RN[®]：55965-84-9)
- ③MTP: mouse-anti-hIGF-I-antibody
- ④S：horseradish peroxidase (HRP) substrate、stabilised tetramethylbencidine
- ⑤CAL A - E：recombinant human IGF-I
- ⑥CTR1, CTR2：human serum

注記:これらの値は、製品規格値ではありません。

4. 応急措置

吸入した場合
空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合
皮膚を多量の水と石けんで洗うこと。
汚染された衣類を脱ぐこと。
皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合:医療処置を受けること。
眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。意識のない者には何も口から与えてはならない。

気分が悪い時は、医療処置を受けること。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤

データなし

火災時の特有の危険有害性

火災によって刺激性、有毒及び/又は腐食性のガスを発生するおそれがある。

消火を行う者の保護

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。

環境に対する注意事項

粉じんが飛散しないようにする。

下水、排水中に流してはならない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

掃き集めて、密閉できる空容器に回収する。

不活性の物質(ウエス等)に吸収させて回収し、生体試料としての適切な廃棄処理を行う。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

皮膚や眼との接触を避けること。

安全取扱注意事項

取扱い後は手、汚染箇所をよく洗う。

接触回避

「10. 安定性及び反応性」を参照。

衛生対策

産業衛生および安全の基準に基づいて取り扱う。

保管

安全な保管条件

4℃で保存すること。

容器を密閉しておくこと。

混触禁止物質

「10. 安定性及び反応性」参照。

安全な容器包装材料

本製品に使用されている容器内で保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等
管理濃度及び濃度基準値
設定されていない
職業ばく露限界値
設定されていない
設備対策
適切な換気のある場所で行う。
洗眼設備・安全シャワーを設けること。
保護具
呼吸用保護具
換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。
手の保護具
保護手袋を着用する。
眼及び/又は顔面の保護具
保護眼鏡/顔面保護具を着用する。
皮膚及び身体の保護具
保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態：液体(①、②、④)、固体(③)、凍結乾燥品(⑤、⑥)
色：無色(②)、データなし(①、③～⑥)
臭い：データなし
融点/凝固点：データなし
沸点又は初留点及び沸点範囲：データなし
可燃性：不燃性(①、②)、データなし(③～⑤)
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：データなし
引火点：データなし
自然発火点：データなし
分解温度：データなし
pH：データなし
動粘性率：データなし
溶解度：データなし
n-オクタノール/水分配係数(log 値)：データなし
蒸気圧：データなし
密度及び/又は相対密度：データなし
相対ガス密度(空気=1)：データなし
粒子特性：データなし

10. 安定性及び反応性

反応性
データなし
化学的安定性
通常の手扱い条件において安定である。
危険有害反応可能性
通常使用の条件下では危険な反応は知られていない。
避けるべき条件
データなし
混触危険物質
データなし
危険有害な分解生成物
データなし

11. 有害性情報

急性毒性：データなし
皮膚腐食性/刺激性：データなし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性：データなし
生殖細胞変異原性：データなし
発がん性：データなし
生殖毒性：データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)：データなし
特定標的臓器毒性(反復ばく露)：データなし
誤えん有害性：データなし

12. 環境影響情報

生態毒性：データなし
残留性・分解性：データなし
生体蓄積性：データなし
土壤中の移動性：データなし
オゾン層への有害性：データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物
内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。
生体試料としての適切な廃棄処理を行う。
汚染容器及び包装
地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国際規制
国連番号、国連分類：非該当

注意事項 輸送に際しては、直射日光を避け、転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

国内規制
国の特定の法規制は、項目15を参照する。

15. 適用法令

該当法令
毒物及び劇物取締法：非該当
労働安全衛生法：非該当
化学物質管理促進(PRTR)法：非該当
消防法：非該当
化審法：非該当

16. その他の情報

参照文献及び情報源
Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
JIS Z 7252 : 2025

JIS Z 7253 : 2025

Supplier's data/information

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。